



鈴木 慎也 議員
suzuki shinya

質問事項

- (1) 人口減少に対する取り組み等について
- (2) 高齢者の安心な暮らしについて
- (3) 定住促進対策・生活環境整備について

問 みそぎ浜に信号機設置を

答 実績を踏まえ要望を検討する 町長

質問 木古内町の最重要課題である人口減少対策については、今後、官民一体の対策が必要であると考えます。そこで婚活・結婚相談センターの設置を提言します。

大森町長 ご指摘のとおり未婚化・晩婚化は全国的な課題であり、広域的な取り組みが必要であると考えます。民間の役割を尊重するとともに、行政としても、婚姻後の住宅や出産、子育て、教育等の施策をしっかりと行います。また、民間で行われる婚活等の取り組みにおいては、行政が主体となつてやることはできませんが、人的支援を含め検討します。
質問 高齢者に対して非常事態をいち早く知らせる方法等を新たに検討するべきではないでしょうか。
大森町長 ことは既に火災が3件発生して

おります。木古内消防署では毎年9月に消防フェアを開催し、救急救命講習など災害から身を守るための啓発を行っています。

また、火災の際は防災無線によりサイレンが鳴らされ、住民に周知するとともに、日頃から地域ぐるみで予防活動を推進しています。

再質問 複数の家族構成でも、家族が入院などしてひとり暮らしとなつている場合もあります。ひとり暮らしの高齢者の実態を把握してください。

また、緊急通報の際に、健康状態を確認する用紙を設置している世帯もあると思います。その設置条件を教えてください。

大森町長 住民の状況ですが、担当課、ケアマネージャー、さらには民生委員などがサポートし、安心した生

活ができるよう努めます。

また、健康状態を確認する用紙の設置条件は、再度確認し周知の徹底に努めます。

質問 みそぎ浜の信号機設置は、いさりび団地や病院の福祉の環境、観光客の安全環境整備の点からも一刻も早いアクションが必要だと考えます。

また、交流人口の拡大を通じて、定住促進につなげようとしているかもしれませんが、町民の満足度を上げる方策が人口減少を食い止める方策だと考えま

す。いま以上に定住促進の強化をすべきだと思いますが、町長の考えを伺います。

大森町長 みそぎ浜に信号機を新設する場合は、道路の両面に歩道設置をするなど必要な条件があります。現在は設置要望を行っても難しい状況にあります。今後、新幹線開業後にはみそぎ浜を訪れる人も多くなるということが予想されるので、実績状況を踏まえて要望を検討します。

次に、町民の満足度の向上ですが、定住化のため重要であると認識しています。現在もさまざまな事業展開を行っています。今後、定住化に有効な施策を検討します。



今後 訪問者の増加が見込まれるみそぎ浜